

# 第4回 東京理科大学 医学研究シンポジウム 「理科大で医学研究やっています！」を開催

日時：2018年5月19日(土)

生命科学研究科	伊川 友活	「免疫細胞を作るメカニズムとその応用」
理工学研究科	定家 真人	「基礎研究で抗がん剤の種を見つける」
生命科学研究科	櫻井 雅之	「疾患回避に重要な遺伝子配列の改造」
薬学研究科	秋本 和憲	「理科大でも公共の患者ゲノムデータを駆使して医学研究ができます」
生命科学研究科	昆 俊亮	「がん細胞をやっつける細胞競合」
生命科学研究科	松島 綱治	「炎症・免疫基礎研究に基づく臨床開発研究」
理工学部 教養	市川 寛子	「スーパーモデリングによるアプローチ：心理学と生命医科学研究」
理工学研究科	竹村 裕	「機械工学でも、たくさん医療研究やっています～機械がなくっちゃ手術もできない！～」

当日は、教員と学生合わせて81名が参加し、理科大でも医学研究が行われていることを未経験の方でも理解できるような形で発表が行われました。また学長も開始から懇親会までご参加いただき、個々の研究がサイロにならないよう、メッセージをいただきました。

